“経営に知恵と革新”

令和４年１１月１日発行（隔月発行）Vol.767 号

マネジメント コンサルタント

Management Consultant

2022年１１月・１２月号

栃木県中央公園の紅葉
（栃木県）

認定経営革新等支援機関
一般社団法人日本経営士会

一般社団法人日本経営士会

第 55 回　経営士全国研究会議 広島大会　併催：歯科医院変革フォーラム
2023 年 10/14（土）・15（日）　会場 / 広島国際会議場

10/14(土)

12:00～　**開会式**

講演会

第 1 部　テーマ：持続可能な開発目標

12:20～13:20

経営は勝つことではなく負けないこと！
法政大学大学院政策創造研究科　井上善海教授

第 2 部　テーマ：現場からの声を実直に聞く 経営理論の実践

13:30～

ビジネス・イノベーション・アワード 企業表彰

イノベーション企業発表
企業＋経営士からの発表

15:50～17:20　**経営士会論文発表会**
優秀賞受賞者からの発表

歯科医院変革フォーラム 決起大会

小規模組織の課題とその解決
現場のマネジメントを直接体感する
ガラス張りによる組織の成長
（医療現場の実践から応用へ）

懇親会

18:00～

於：ANA クラウンプラザホテル広島

10/15(日)

講演会

第 3 部　テーマ：日々の課題を解決することで成長する

9:00～

全国の経営士を繋ぐ
経営士会の活動を理解する

若き経営士としての活躍
若きコンサルタントの新しい動き
ゲスト：小林史明衆議院議員

一般公開
理論と実践の融合
（医療現場からの報告）
医療機関からの発表

12:00～　**昼休憩**

第 4 部　テーマ：逆境に打ち勝つ組織の底力

13:00～

一般公開　特別講演

人間の適応力から未来を見る
広島大学病院　感染症科　大毛宏喜教授

100 円の積み重ねのビジネスの強さとは
株式会社大創産業　矢野博丈会長

【座談会】

15:30～　**閉会式**

INDEX

事業部・委員会活動

資格審査委員会 ・・・・・・・・・2

MPP委員会「令和４年度の活動について」 ・・・・・・・・・3

経営支援事業部

「補助金等　認定経営革新等支援機関に関する業務の経営士会内部の手続きについて　他」・・・・・・・・・4

2022年下期「経営支援アドバイザー養成講座」開催案内 ・・・・・・・・・6

AMCJクロッシング「活動報告」 ・・・・・・・・・7

支部活動報告

北海道支部　2022年度半期を振り返って ・・・・・・・・・9

東北支部　MPPのご案内 ・・・・・・・・・10

北関東支部　新潟県会　第34回公開MPP ・・・・・・・・・11

「鮭文化と町屋見学会」 ・・・・・・・・・12

埼玉支部　支部活動報告 ・・・・・・・・・13

東京支部　「中小企業白書2022年版セミナー開催」 ・・・・・・・・・14

南関東支部　「プレDXセミナー　Part2　開催」 ・・・・・・・・・15

中部支部　「最近の活動報告」 ・・・・・・・・・17

中国支部　第55回　経営士全国研究会議　いざ広島へ!! ・・・・・・・・・20

インフォメーション ・・・・・・・・・21

マネジメントコンサルタント（Management Consultant）
発行所：一般社団法人日本経営士会

〒102-0084　東京都千代田区二番町12-12 B.D.A. 二番町ビル5F
Tel：03-3239-0691　Fax：03-3239-1831
https://nihonkeieishikai.com

表紙：栃木県中央公園の紅葉（栃木県）

資格審査委員会

令和4年度6月より、経営士(補)の資格審査委員会は、地方審査員の参加、女性審査員の参加等により新体制で活動しています。新体制では下記のエリア担当制を執り、より身近に申請等に必要な支援体制を構築しています。あくまで“最終決定機関である理事会に付議する、「理事会で決まった規程やルール」に基づいて入会の可否等を審査する機関”に変わりはありません。各支部担当者の皆様にはすでに7/30(土)に資格審査関係説明会を実施していますが、不参加の担当者には改めて個別の説明を行いますのでお申し付けください。

(注)環境経営士の資格審査委員会は本委員会とは別運営

担当理事	委員長	委員
児玉充晴 (全体・台湾)	島影教子 (全体・台湾)	小林伸矢(東京・北海道)　堀脇　泰(埼玉・東北) 日比慶一(千葉・北関東)　宮高信之(南関東・四国) 若村正志(中部・九州)　串田敏美(近畿・中国)

(　)内は担当支部エリア

資格審査対象者は、経営士(補)推薦入会者、経営士(補)養成講座修了者に加え、経営士補からの昇格審査対象者、年2回の一般試験実施対象者です。

審査に必要な書式はこれまで同様、本部に提出していただきます。

資格審査は、「**資格に関する規程**」、「**経営士(補)推薦入会規程**」、「**養成講座(経営士(補))に関わる入会審査実施要領**」等のもとに行われます。**大卒以上の学識**(資格や社会での学習状況も加味)**と、経営管理の実務経験**(経営士は5年以上、経営士補は3年以上)が主要な審査項目になっています。特に、これが明示された推薦者の推薦状や、経営士(補)養成講座受講前の受講要件審査は重要ですので注意が必要です。

資格審査委員会は、毎月理事会前に開催しており、緊急時にはリモート審査も実施していますので会員増強にお役立てください。今後の審査委員会開催日時は以下の通りです。

11 月	11/11 (金)	20：00 ～ 22：00
12 月	12/9 (金)	20：00 ～ 22：00
1 月	1/13 (金)	20：00 ～ 22：00
2 月	2/10 (金)	20：00 ～ 22：00
3 月	3/9 (木)	20：00 ～ 22：00
4 月	4/14 (金)	20：00 ～ 22：00

資料請求・お問い合わせは、bzu03624@nifty.com 島影まで

CCで、本部田中さん　tanaka@nihonkeieishikai.com　をつけてください。

事業部・委員会活動

令和4年度の活動について

MPP委員会

令和4年度・5年度のMPP委員会では、MPPの外部活用に向けた準備を活動の中心として参ります。併せてMPPリーダー養成・更新研修の実施も検討しています。

MPPの実施及び活用にご理解ご協力頂きますようお願い申しあげます。

1. ホームページの改修とMPPケースダウンロードについて

MPP委員会では会員や一般の方にMPPをよく理解して頂きMPPの活動をさらに活性化して行くことを目的に今年度中に下記のようなホームページの改修を予定しています。

① MPP外部活用も考慮したMPP説明ページの刷新

② 会員の方への理解浸透と活動促進（全国のMPP実施予定等を公開）

③ MPPケースのホームページからダウンロードによる利用しやすい環境の提供

・ホームページで、どのようなケースがあるかの概略が一覧で分かるようにします

・使用したいと思えるケースを申請によりホームページからダウンロード可能とします

2. MPP開催情報について（詳細はホームページを参照願います）

AMCJクロッシング	11月13日	MPP	神戸市
北関東支部	11月19日・20日	MPP・リーダー養成・更新研修	新潟市
東京支部	11月27日	MPP	四ツ谷（本部）
新潟県会	12月3日	公開MPP	新潟市
栃木県会	12月10日	MPP	宇都宮市

3. MPP動画のご紹介

MPP委員会でMPPのPR動画を作成しユーチューブの経営士会公式アカウントに登録しています。また、経営士会のホームページ（MPPタブ）からも見ることができます。是非一度ご覧になって活用をお願いします。※ユーチューブでの検索は「**経営士会MPP**」で検索。

事業部・委員会活動

補助金等　認定経営革新等支援機関に関する業務の経営士会内部の手続きについて　他

経営支援事業部

いつもお世話になっております。

経営支援事業部　委員長の横田でございます。

本日は、掲題について連絡申し上げます。

【 最近の当会認定支援機関活動状況 】

かつては、認定経営革新等支援機関（以下、認定支援機関と言う）の業務については、ごく一部の方のみの活動に終始していた実態がありました。

しかし、近時、当局が認定支援機関位置付けの・役割を引き上げたこともあり、新たにこの業務に取組むアドバイザーの方が確実に増えてきており、それ自体は、当会活性化の広がりが感じられ、心強く感じております。

しかしながら、締切直前になって唐突に「『確認書』を発行してくれ」と物理的に困難な申し出等に遭遇することもないではありません。

再三ご通知申し上げているとおり、これらの基本的な手続きは、既に当会HPの「会員コンテンツ」の頁に収録されています。認定支援機関業務に関心ある方は、まず、こちらで、必要な手続をご理解いただき、締切日から逆算して、予めいつまでに、どの手続きを行う必要があるか、ご検討下さい。

経営支援アドバイザーのページ ｜ 一般社団法人日本経営士会（nihonkeieishikai.com）

【 手続きの趣旨と活用 】

各手続きは、案件によりスケジュールも所要時間も異なりますので、一概にお示しすることは到底出来ませんが、その為に「事前申請書」制度を設けております。

「事前申請書」の本来の趣旨は本人確認と業務実態の確認、そして報酬条件の確認ですが、本書類を委員会に予めお申し出いただくことで、必要なサポートや相談等を受けることも可能となります。

是非、今の内に、HPをご一読いただきますようお願い申し上げます。

アドバイザー、委員会とも十分な準備時間をもつことで、案件が採択される確度を上げることが可能になると思われます。

また、最近では一人で受託するのではなく、同志やチームで受託するケース（例：BSC）も目立っており、一長一短ありますが、採択される確度は総じて上がる傾向があります。

老婆心ながら、経営士会と言う専門家の集団をうまく活用することをお勧めします。

【 今後の補助金動向 】

ところで、「新しい資本主義」は、ご高尚のとおり、謂わば岸田内閣の基本政策ですが、その第10回実現会議が先日（10月4日）、開催されました。

公表された「『**新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画**』の実施についての総合経済対策の重点事項（案）」には次のように明記されています。

○ 中小企業の事業再構築補助金・生産性革命4補助金について、賃上げを条件とした補助金の抜本的拡充を図る。

註：生産性革命4補助金

・ものづくり・商業・サービス生産向上促進補助金

・IT導入補助金

・小規模事業者持続化補助金

・事業承継・引継ぎ補助金

これらの補助金は現政権の主要ツールとして、賃上げ政策推進とも相まって、今後とも中小企業政策の中核となることは疑いありません。

必然的に、認定支援機関の活動分野もますます拡充されることが期待されます。

皆さまの、より一層の取組を祈念いたします。

以　上

事業部・委員会活動

2022年下期「経営支援アドバイザー養成講座」開催案内

経営支援事業部

来春、中小企業金融が大揺れする懸念が出てきました。

近時、徐々に増加傾向を示す倒産件数、頭打ち傾向を示す融資残高。

コロナ過で傷ついた中小企業の収益力はまだ回復していません。

その最中、いよいよ56兆円まで積み上がった「ゼロゼロ融資」の利払・元金返済開始と言う大きな「波」が企業に押し寄せます。

「この波をいかに乗り切るか≒企業の資金繰・再生再建支援」が今回のテーマです。

既存アドバイザーの方（リカレント）のご参加も待ちしております。（後記参照）

なお、本講座は当初10月に予定していたものを延期して開催するものです。

主なカリキュラム

1日目	認定支援機関制度 アドバイザー制度・更新ルール 経営革新他　経営支援諸制度 前向き施策・補助金（最新版） 　事業再構築 　もの補助 　IT導入、持続化、事業承継他	2日目	財務分析（資産査定・粉飾発見） 倒産・金融事情（特徴・動向） **経営改善計画（405事業）1**
		3日目	**経営改善計画（405事業）2** 再生支援諸施策 資本制劣後ローン他 （補助金とローン比較）

状況によって、上記内容を一部変更・入替することがあります。

開催日：12月10日（土）、11日（日）、17日（土）

予備日　18日（日）　万一の際の代替日

9:00～17:00（1時間休憩）

Zoom形式（受講料振込者のみURLをお知らせします）

各日　ラスト30分で確認テスト、アンケート他実施

上記日程で参加困難な方にも後日動画配信します。

参加困難日（3日全ても可）を事前にお申し出ください。

新規者受講料：3万円（財務分析不受講者：3,000円減額）

（リカレント受講料：一律3,000円）

本件は更新制度対象。受講者の有効期限：2026年3月末。（要申請）

最低催行人員　　次のいずれか充足要

条件1　新規者　8名以上

条件2　新規者　5名以上

＋リカレント　20名以上

申込先：事務局　竹下克美〈takeshita@nihonkeieishikai.com〉

氏名、会員番号、所属支部、メルアド併記

申込締切：12月2日（金）　14:00

事業部・委員会活動

AMCJクロッシングの活動報告

AMCJクロッシング

異常気象の影響なのか、このごろ寒い日がありました。会員の皆様におかれましては体調を崩されてはいないでしょうか。

先日の10月15日（土）にて、「リアル★クロッシングin大阪」を開催致しました。今まで、コロナ禍でWEB開催のみでしたが、リアル（対面）開催ができました。計26名の方に、ご参加をいただいたことをあらためて感謝申し上げます。

これからも全国会員の皆さまが気軽に参加でき、お互いを知っていただける「フラットな場」になるように、運営を行ってまいります。

AMCJクロッシング委員長　戸田 裕之

【報告】「リアル★クロッシングin大阪」を開催しました

10月15日（土）13：30～16：30　　会場：エブリグランデ新大阪

10名（近畿）、5名（中国）、4名（中部）、3名（四国）など計26名が集まっての開催でした。「数年ぶりの再会！」、「WEBしか会っていない方との初対面！」、開始まえから盛り上がっていました。26名全員での自己紹介、また6名の方の最近の活動発表、支部紹介などを行いました。

闊達なコミュニケーションがあり、予定をオーバーしての17時頃となりましたが、無事滞りなく終了致しました。その後の懇親会も18名の参加者で大いに盛り上がりました。

三木谷会員、二宮会員（近畿支部）

善木会員（中国支部）

井上会員（中国支部）

妹尾会員（四国支部）

三品ブロック理事

〈アンケート・ご意見〉　回答者：10名

・大変良かった　8名　　・良かった　2名

・やっぱりリアルがいいですね、多くの方にお会いできて楽しい時間でした。

・違う支部の方たちとの交流は、色々な気づきがあって面白いです。

・人脈が広がり、発表者様の活動について知見が深くなりました。今後も参加したいと思います。

・会員の皆様のことを知る、自分のことを知って頂く第一歩の機会でした。1度リアルでお目にかかることで、今後の距離も近くなるのでは、と感じています。

・ユニークな発表会も、それぞれチャレンジされていることが実感できました。
今後も続けていただければと思います。

・自己紹介など、どうしても長くなってしまうので、事前に自己紹介シートを用意して決められた時間内でコメントをするのが良いかと思います。

【告知】「リアル★クロッシングin東京」を開催します！

日時：12月10日（土）13：30～16：30

会場：TIME　SHARING　四ツ谷（四谷3丁目徒歩1分）

コロナ禍で夏開催を延期しましたが、12/10（土）にてリアル（対面）での開催を企画しました。久しぶりでの対面ですので、みんなで集まって「ワイガヤ」をしましょう！お気軽に参加していただきたいと思います。当日はお待ちしております。

当日のタイムテーブル（仮）

・挨拶　・自己紹介（参加者全員、1分程度／人）

・ユニークな活動の発表（8名程度、15分発表・質疑応答）

★発表者募集　発表いただける方は下記へエントリーお願いします。

パワーポイント　A4　8枚以内　（表紙・自己紹介含む）

発表原稿締切　実施日の1週間前（発表者には賞品あり）

・終了後、懇親会を行います。

※コロナの影響がある場合は人数制限します。

◆今後のスケジュール

2022年12月 3日（土）、10：00～12：00、全国論文発表、ZOOM／開催

2022年10月10日（土）、13：30～16：30、リアルクロッシング、東京

★2023年からは、

AMCJクロッシングは、【偶数月 第2日曜日 10時～】を予定しております

2023年 2月12日（日）、10：00～12：00、人事／人材系（江藤会員）、ZOOM

2023年 4月 9日（日）、10：00～12：00、テーマ未定、ZOOM

2023年 6月11日（日）、10：00～12：00、テーマ未定、ZOOM

お申し込み先：keieishikai.crossing@gmail.com

メール件名：AMCJクロッシング　申し込み

メール宛先：AMCJクロッシング　戸田宛て

メール本文：①お名前、②会員番号、③支部名、④電話番号

支部活動報告

北海道支部2022年度半期を振り返って

北海道支部

令和4年度は9月末で上半期を終えます。そこで、この半期の計画に対する取り組み状況を振り返り、下半期の取り組みに生かしたいと考えています。大きな課題は経営力の社会的なニーズが高まっていますが、会員の高齢化等の中で支部活動の活性化をどう図るかが問われている。

表－北海道支部2022年度活動計画と活動実績

活動計画	活動実績	成果と課題
1. 支部総会 ・活動報告、活動計画 ・予算報告、予算計画	・6月18日（土）15時から16時30分実施 ・会場およびズーム出席8名、委任5名、欠席9名	・メールアドレスを有さない会員（未登録）が9名おり、かつ遠隔地の会員もおり、参加が課題 ・支部活動の活性化が課題
2. 支部例会（支部幹事会と研修会で毎月第三土曜日15時～） ・支部幹事会（活動確認と計画協議決定） ・支部研修会（支部会員への連絡と情報交換、会員からの話題提供、MPPの取り組みなど）	・7月：7月16日（土）15時～、研修会は、「顧客満足のための経営戦略」須川清一 ・8月：8月20日（土）15時～、研修会は、「自社の観光事業についての紹介」小笠原利治 ・9月：9月17日（土）15時～、研修会は「経営哲学について」溝渕新蔵 ・10月：10月15日（土）15時～、研修会は「電力電気事業のかかえる課題について」石黒　基	・成果としてコロナ禍であるが、毎月の月例会（幹事会と研修会）を実施した、継続が力となる ・参加者は、会場とズームを含めて毎回6名前後で低調、会員が興味を持つ工夫、参加への働きかけが必要 ・メールが無い遠隔会員もいることから郵送等での資料送付も必要
3. 地区合同会（函館・帯広） ・函館地区 ・帯広地区	・函館地区合同会は、7月23日（土）15時～からの開催で準備を進めたが、コロナの急激な蔓延で開催の延期を決定、帯広は未定	・函館地区は担当の副支部長の島尻会員が開催に向け準備をして下さったが、やむなく延期、年度内に実施の予定
4. 本部主催の会議等への参加 ・定期総会 ・理事支部長合同会 ・ブロック会議 ・他支部との連携など	・定期総会に支部長が会場参加 ・広報委員に小松　功会員を推薦 ・理事支部長合同会に6月、7月（臨時）、8月、10月に参加（8月は副支部長の島尻会員が参加） ・ブロック会議7月・9月、須川が参加 ・MPP（東京支部主催）10月9日に須川が参加	・コロナ禍であるが、ズーム等を利用した会議等で情報交換やコミュニケーションが取れている ・支部幹事がいろいろな役割を分担して下さっている
5. 関係機関との折衝 ・行政機関、サポート機関など	・（公財）北海道中小企業支援センター、北海道商工会連合会等に活動紹介と連携の挨拶	・関係機関もコロナ禍で活動をセーブしている状況も見られ、継続して推進する
6. 会員増強の取り組み ・役員、会員からの案内、説明	・上半期の入会は、経営士として石黒　基会員、環境経営士として紺野慶文会員 ・70周年記念誌を用いて入会の案内を継続中	・経営士を中心とした会員増加は、具体的にどのようなメリットがあるか、どのように対象者の仕事に生かせるか等の質問と支部活動実態とのギャップから苦戦
7.その他 ・会計管理 ・情報発信 ・会報への支部活動報告	・高村幹事が会計管理を担当、着実に推進 ・メールや郵送で発信中	・必要な取り組みが忠実に推進されている

支部活動報告

東北支部　MPPのご案内

東北支部

◆日　　時◆　令和5年1月28日（土）～ 1月29日（日）

◆会　　場◆　山形県上山温泉　「かみのやま温泉　葉山舘」（https://www.hayamakan.com）

〒999-3242　山形県上山市葉山5-10　　TEL　023-672-0885

アクセス　電車で　東京方面から　山形新幹線～約2時間40分～かみのやま温泉駅

仙台方面から　仙山線～約1時間20分～山形駅　奥羽本線～約13分～かみのやま温泉駅

かみのやま温泉駅より　　タクシー　又は　送迎バス　所要時間約10分

バスで　仙台駅前（西口）高松葉山温泉行バス～約1時間25分～高松葉山温泉　徒歩約5分

車で　　東北自動車道・山形自動車道経由　かみのやま温泉IC・山形蔵王IC ～国道13号線

◆会　　費◆　一人2万円程度

◆日　　程◆

時間	内容
13：30 ～ 13：45	開会　　あいさつ オリエンテーション
13：45 ～ 16：45 16：45 ～ 17：30 17：30	MPP　　トライアルケース MPP内容の発表（チームに分かれて） ・フリーディスカッション 閉会
19：30 ～ 21：30	懇親会 ・ディスカッションの不足をここでカバーする。

全国から参加者を募集します。皆様、ぜひ多数ご参加ください。

上山温泉は、室町時代に開湯した由緒ある温泉です。温泉街は葉山地区をはじめ、7つの地区から構成され上山温泉郷とも呼ばれます。江戸時代には当地に上山城および上山藩が置かれ、温泉地としてのみならず城下町としても繁栄し、また羽州街道の宿場町としても賑わいました。

参加申込書

令和5年1月28日～ 29日　（一社）日本経営士会東北支部　MPPに　参加します

お名前　　勤務先

ご住所　　〒

ご連絡先　電話番号　　Email

お申込み・お問合せ

一般社団法人日本経営士会 東北支部

ＦＡＸ 022-253-1163

Email ： h-sato@satokaikei-sendai.com

担　当 ： 佐藤　広文

1月15日（日）

までにお申し込みください

支部活動報告

北関東支部新潟県会　第34回公開MPP

北関東支部　新潟県会

北関東支部新潟県会長　磯部 正美

新潟県会　第34回　公開MPP

日　時	2022年8月27日（土）　13：30 ～ 16：30（3時間）	
会　場	長岡市　まちなかキャンパス長岡　301会議室	
出席者	新潟県会	磯部県会長、渡辺副会長、木村副会長、西山副会長、鈴木会員、粉川会員、桑山支部長
	長野県会	赤羽会員
	一般参加者	櫻井智子氏、小林健氏

第34回公開MPPを会員参加者8名、一般参加者2名で長岡市まちなかキャンパス長岡で開催しました。ケースは新潟県会MPPケース研究会のトライアルケース「K社長の苦悩　岐路に立つG社の経営判断」を使用し、Aチームは5名、リーダー木村会員、レコーダー小林氏、Bチームは5名、リーダー西山会員、レコーダー粉川会員の2チームで討議を行いました。

ケース概要は「地方都市にある玩具卸及び小売業G社はその地方では業界2位のシェア。主力商材が玩具からTVゲームソフトやホビーリサイクル販売と変化している。上場を目指しベンチャーキャピタルからの出資を募ったが、ゲームソフトメーカーからの取引条件の変更、海外玩具企業の進出の状況変化、更に販売先の倒産が重なり資金繰りや今後の対応が早急に必要な状況」です。

今回のケースの設問は「今後3ヶ月以内で取るべき方策、手順についての経営判断」について経営士チームに助言を求めています。Aチームは人・モノ・金・市場環境の分析から伸びる事業を分社化、それ以外の事業は止める事で企業再生を図る方針を決定しその実行施策を詳細に討議、Bチームは時系列での状況整理後そこから導き出されたG社の強み弱みから事業承継、破産、M&Aのパターンでのメリット、リスクと必要な条件を整理しG社に提供できるように討議しました。

終了後は2チームの発表と質疑応答を行い、一般参加の櫻井氏、小林氏、赤羽会員から今回MPP参加の感想・コメントがあり有意義な一日となりました。

（記　粉川 雅人）

（Aチーム 討議の様子）

（Aチーム発表 小林氏）

（Bチーム 討議の様子）

支部活動報告

鮭文化と町屋見学会

北関東支部　新潟県会

北関東支部新潟県会長　磯部 正美

北関東支部新潟県会では、外部研修として毎年地元の企業見学等を実施しています。

本年は、10月15日(土)に昨年の全国研のエキスカーションで実施できなかった鮭文化と町屋見学コースを日帰りで実施しました。新潟県村上市で開催中の「町屋の屏風まつり」の最終日とも重なり、新潟県会、茨城県会、長野県会、一般参加も含め総勢11名で秋晴れの村上市を散策し、村上市の歴史と文化、町屋を核とした町おこしの様子を見学するとともに、この時期限定の鮭料理のフルコースを堪能してきました。

参加者	**新潟県会**	磯部県会長、渡辺副会長、木村副会長、粉川会員、椎葉会員
	茨城県会	松橋会員　　**長野県会**　磯貝準会員　　桑山北関東支部長
	一般参加者	松井様(新潟)、尾内様(茨城)、尾内様ご息女(茨城)

(イヨボヤ会館　　参加者記念撮)

(割烹善三　　女将による鮭料理の解説)

散策コース詳細

村上駅集合→イヨボヤ会館→割烹善三(鮭料理フルコース)→おしゃぎり会館(村上市郷土資料館)国重要文化財若林家住宅(武家屋敷)、村上歴史文化館→安善小径黒塀通り→千年鮭きっかわ→菓子処酒田や→九重園(村上茶)→藤井朱工(村上堆朱)→酒のかどや→村上駅解散

(町屋散策1　　千年鮭　きっかわ)

(町屋散策2　　九重園　屏風の解説)

鮭料理フルコース(割烹　善三)

はらこ(イクラ)味噌漬け、めんふ(内臓の塩辛)、どんびこ(心臓)煮、氷頭(ひず)なます(頭の軟骨)
塩引きのハラス甘露煮、氷頭味噌、醤油はらこ(イクラの醤油漬け)、酒びたし、氷頭の南蛮漬け
鮭のすっぽん煮、鮭の味噌漬け、なわた汁、子皮(こかわに)煮、塩引き鮭、川煮、雅味(がじに)煮、氷頭せんべい
全17品　+　デザート(秘伝ごま豆腐)

埼玉支部活動報告

埼玉支部

今年度は、『支部の活性化』に向けて、具体的な取り組みを企画し、一歩ずつ前進していきます。8月より、55期経営士養成講座の受講生3名が埼玉支部に加わりました。

また、栄え塾との合同例会の開催を始めたり、1月より57期経営士養成講座の開催などもあり、これからの活動が楽しみです。

埼玉支部のHPを下記に開設しておりますのでどうぞご覧ください。

埼玉支部HP：http://www.keieishi-saitama.com/

【活動報告】

①令和4年8月31日（水）19：30～21：00　8月例会（ZOOM開催）

第1回　埼玉支部・栄え塾合同例会　（以後、合同で開催することを合意）

参加者：会員9名、オブザーバー 3名

②令和4年9月28日（水）19：30～21：00　9月例会（ZOOM開催）

参加者：会員7名、オブザーバー 6名

『持続可能な経営をするには』　話題提供者　江上幹事

1. これからの経営者に求められる3つの要素
2. 持続可能な経営を実現するために
3. 長寿企業、その特徴
4. 取組むべきこと、意識・理解すべきこと
5. 実現したい6つの満足
6. 持続化経営マンダラート
7. 時流適応のための時代認識
8. フィロソフィ～日本人の考え方～

【今後の課題】

◆会員の活躍の場を作り、埼玉支部の活性化につなげるために、経営支援センターの立ち上げに向けて検討する。

◆SMCプロジェクト7c「収益事業化プロジェクト」の内容も参考にしていく。

◆1月からスタートする57期経営士養成講座の準備を活動の活性化につなげる。

◆（一社）地方創生サポート協会・栄え塾とのコラボ活動の企画を検討する。

以上

（広報担当幹事　江上 範博）

支部活動報告

東京支部主管の「中小企業白書2022年版セミナー」開催

中日本ブロック主催

中日本ブロック主催、東京支部主管の「中小企業白書2022年版セミナー」が7月28日（木）午後3時から4時30分まで、ZOOMオンライン形式で開催されました（配信拠点は本部会議室）。

本セミナーは平時・有事においても“定点観測的な視点”として、その解説及び基礎データが聴講者に有益となることから、毎年実施しています。

今年は、講師に中小企業庁事業環境部調査室の戸田健太氏を迎え、中小企業における足下感染症への対応、企業の成長を促す経営力と組織、小規模事業者における事業見直し・地域課題の解決、共通基盤としての取引適正化とデジタル化、経営力再構築伴走支援などについて解説いただきました。

本年版の概要は次の通りです。

①2年に及ぶ新型コロナウイルス感染症の流行や原油・原材料価格の高騰、部材調達難、人材不足といった供給面の制約もある中で、中小企業は引き続き厳しい状況にある。

②こうした中でも、中小企業を取り巻く需給構造の変化や、デジタル・グリーン化の進展等を踏まえ、事業再構築などに取り組みながら、必死に生き残りを図りつつ、次の成長に向けた取組を進めようとしている中小企業もある。

③今回の白書では、事業者の自己変革をテーマに、ウィズコロナ、アフターコロナの各フェーズにおいて、事業者にとって必要な取組を取り上げた。

④具体的には、短期・中長期のスパンで中堅企業への成長やサプライチェーンの中核的存在を目指す中小企業（スケールアップ型企業）と持続的成長を志向し、地域経済を支える小規模事業者（パワーアップ型企業）のそれぞれが新たな挑戦を行うために、事業再構築をはじめ、どのような取組が必要なのかについて分析。

なお、企業の成長を促す経営力と組織（経営者の経営力を高める取組①）では、「経営知識やスキルを習得するための学習機会として、税理士やコンサルタント、同業者等のネットワークなど、日頃の業務における関わりを活かすことも有益」とありました。

今回は30人近くの聴講があり、戸田講師の的確で分かり易い説明が好評でした。本セミナーは、最新版白書を読み解いたダイジェストを学べるたいへん良い機会となることから、主催者側としては今後も継続をしていきたいと考えています。さらに、事前の告知をしっかりとおこない、全国支部からの参加を促していければ良いと考えています。

支部活動報告

プレDXセミナー　Part2　開催

南関東支部

10月2日（日）　Zoomにて南関東支部主催による上記セミナーを開催しました。

前言：

多くのDX関連文書によれば、所謂デジタイズ／デジタライズはDXではなく、組織全体をデジタル基盤で変えていくことこそが目指すべきこととあります。

しかし、デジタル弱者（？）（要はデジタル馴染みに薄い我々）としては、いきなり訳の分からないまま、背伸びして彼方のDXのゴールに向けて走り出すより、身の回りのデジタイズ／デジタライズを十分に使いこなしてこそ、自ずと目指すべきゴールが見えてくるのではないかとの素朴な疑問・問題意識を持つのです。

この、まだDXとは言えはない前段階を「プレDX」と呼び、脚下照顧、Step by Step、「やってみなはれ」のスタンスで身の丈に合ったDX活動を当支部としては取組を開始。

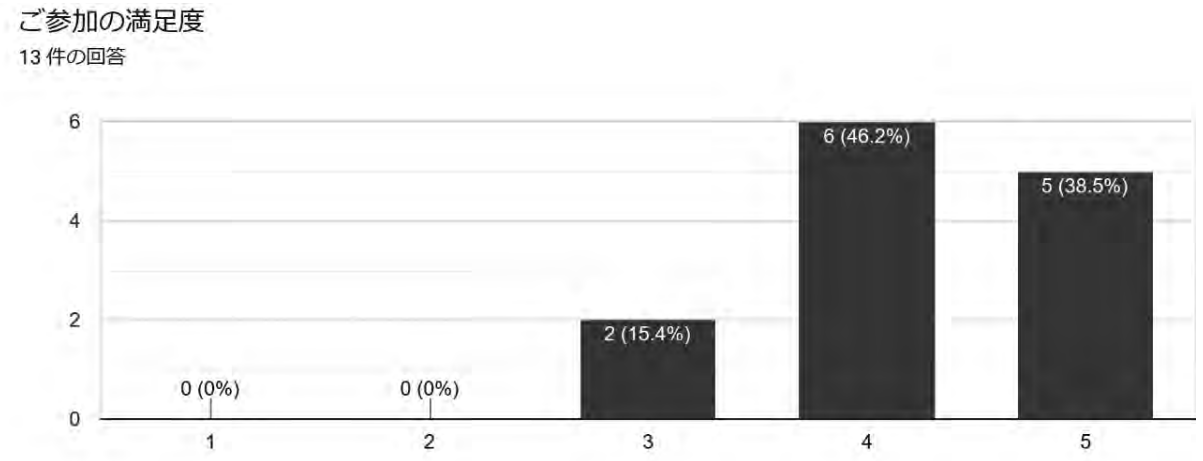
第1回は目前に迫った電子取引～電子契約、（電子化された）インボイスを採り上げました。

第2回の今回は**支部内のコミュニケーション・ツール**として、Notionを主体として実装した「オンライン会員名簿」や「掲示板・伝言板」の説明と、その参加のお誘いでした。

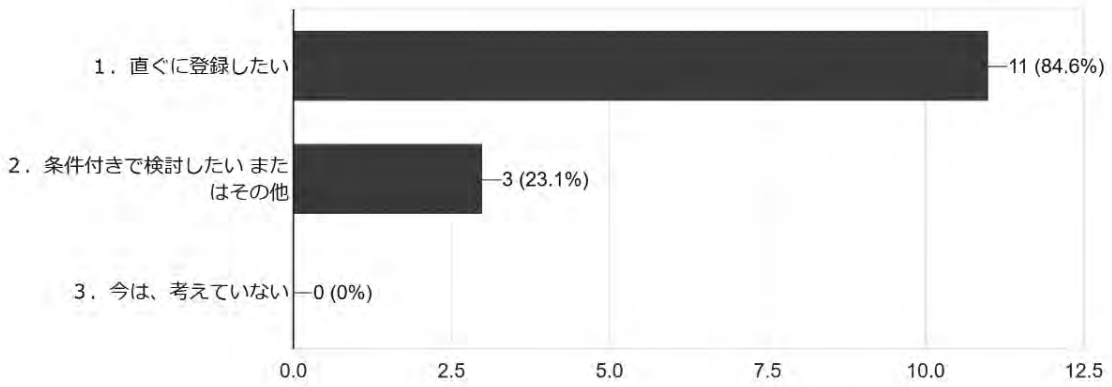
主催側を含め、今回22名の参加を得て、1時間強、実装された名簿等を見ていただきながら、議論を交わすことが出来ました。

以下、当日の参加者のアンケートの一部をご紹介します。

参加者評価（5段階　5が一番良い）



所謂、オンライン名簿(原則、支部内部で活用)への登録について



自由意見等　(一部抜粋)

＊会員となって1年ほどで会員の皆さんとは面識がありません。今後の自身の活動を行うにあたり、情報収集、コミュニケーションの機会を得るために登録を検討したいと思います。

＊初めから外部への公開を前提にした方がいいと考えています。

＊Zoomでは出来ない身近な交流の場となればと思います。

＊名簿(プロフィール)の内容が充実してくると、検索機能も有効になってくると思います。
まずは使い始めながら改善を繰り返すのは良い方法だと思います。

結語

様々なご意見を頂戴することが出来ました。一つ一つが我々の財産です。

中には相矛盾するものもありましたが、これらをしっかり受留めて、今後に活かし、皆さまの諸活動をより適格にサポートすべく、幹事／DX推進委員会一同、気持ちを新たにしております。

今回参加出来なかった方にも引続き説明・議論の場を設ける予定です。

今後とも、「経営士会に入会して良かった」と支部の方に思っていただけるよう注力してまいります。

(文責　支部幹事　横田 英滋)

支部活動報告

中部支部最近の活動報告

中部支部

◆情報研究会

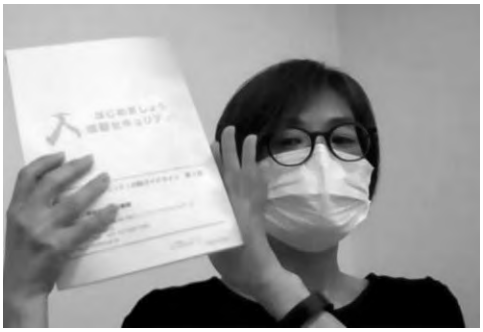
テーマ：「情報セキュリティの基礎」

講　師：大橋康子

開催日時：2022年8月20日（土）13：30～15：30

開催場所：（株）中日メディアブレーン 5階研修室
及びZOOMのハイブリッド

参加者：8名



（講師：大橋康子）

業種・業態を問わず、情報漏洩報道が後を絶たない中、対岸の火事ではないと認識しながらも具体的な対策がわからないという声をよく耳にします。

今回は、情報セキュリティの概要、および情報漏洩が発生してしまった際に想定される経済的損失や信用失墜の影響について説明していただきました。

この情報セキュリティ対策は、経営者だけの取組ではなく全社的な取組とする必要があり、そのためには情報セキュリティ規定の作成と周知が重要です。その規定の作成と運用のポイントを動画視聴（IPA）で確認した後、参加者各自の自社の対策状況診断を行いました。25項目に及ぶ対策ポイントに点数をつけて可視化することで、自社におけるセキュリティ対策の不足部分が洗い出されることになります。これにより、その対処の必要性を認識し、いくつかの対策方法についても学ぶことができました。

参加者からは「目に見えない事の為、分かりやすかった」、「経営者視点からは生産性がないのでは？」という意見が出ました。情報セキュリティに取り組むと、生産性向上に繋がるという視点での認識の必要性も、新たな気付きであったと思います。

◆経営コンサル塾（第3回）

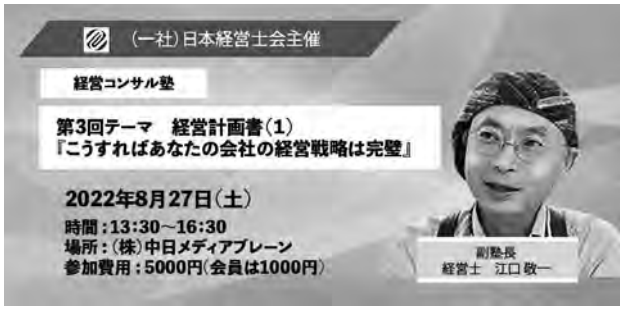
テーマ：「こうすれば、あなたの会社の経営戦略は完璧！」

講　師：江口敬一

開催日時：2022年8月27日（土）
13：30～16：30

開催場所：（株）中日メディアブレーン
5階研修室

参加者：9名



経営の基本の“キ”である経営戦略と中期経営計画のコンサルティングを主題に、経営の全体像、経営計画の概念、コンサルティングの実際などの視点で、経営の実際から乖離したコンサ

ルティング事例を逆説的に取上げ、中小企業の経営目標達成を支える実践的な経営戦略の知見を受講者が得られるような内容と文脈で講義を組み立ててみた。

理論に偏重した定型的なコンサルティングは、経営の現場では全く役に立たない。定型的な経営計画の策定では、第一に経営理念作り、次にビジョンだが、実際には経営者が現実的にやりたい事、ありたい姿らしきビジョンがあって、それがスタート地点であり理念は後付けである。

「経営コンサル塾」では、今後も経営の実際、実践に則したコンサルティングをコンセプトに講座を進めたいと考えている。

◆MPP研究会

テーマ：浦和屋（カレーショップ）の将来

「おやじの夢」を実現するマーケティング戦略

開催日時：2022年9月10日（土）13：30～16：30

開催場所：（株）中日メディアブレーン 5階研修室

リーダー：三品富義　レコーダー：大山康子（初レコーダー完璧でした）

参加者：5名

創業16年、経営者61歳、立地は最寄り駅から住宅街に通じる県道沿い店舗。

熟年層人気の7割の固定客、しかし、売上は前年比75％まで減少。競合店や大型店への客の流失、顧客に親しまれる浦和屋を目指しているが、店主の研究不足もあり、競合店との差別化のポジショニングが出来ていない。

よって経営士アドバイスとして、財務改善をにらみながら店舗コンセプトの見直し、及び店舗をリニューアルして、新メニューを開発し、PRチラシ作成、HP、SNSなどを活用することを提案としました。

◆経営コンサル塾（第4回）

テーマ：「事業を成功に導く経営計画書の作り方」

講　師：梅本泰則

開催日時：2022年9月24日（土）

13：30～16：30

開催場所：（株）中日メディアブレーン

5階研修室

参加者：6名

今回のテーマに沿って、講義は「経営計画書の形」「事例を計画書に整理する」「課題とアドバイス」「計画書の仕上げ」「計数計画」の順に進められました。

先ず「経営計画書の形」では、バランススコアカードなどの有名な経営計画書作成ツールを紹介しつつ、講師の得意とする経営計画書の形が披露されました。その形は①理念②目標③外部分析④内部分析⑤事業ドメイン⑥4P戦略⑦計数計画から成ります。続いて「事例を計画書に整

理する」では、豆腐メーカーの事例を読んで、参加者全員が経営計画書の形に添って整理し、その後、参加者各自の整理内容を発表、意見交換をしました。これが今回の講義のメインで、参加者は、かなり頭とエネルギーを使っていました。そして、それに基づき事例メーカーの課題と、コンサルタントとしてのアドバイスを討議しました。「課題とアドバイス」です。その内容を加味して、「計画書の仕上げ」をし、最後に参加者各自が「計数計画」を作成して講義は終了しました。

参加者は経営コンサルティングに必要な経営計画書の作り方を理解できたことと思いますので、今後の各自のコンサルティングに生かしていかれることを期待します。

◆コンサル研究会

テーマ：「ロープレでコンサルスキルアップ」

講　師：大橋康子　池上彰亮

開催日時：2022年10月8日（土）14：00〜17：00

開催場所：（株）中日メディアブレーン 5階研修室

参加者：8名

今回の研究会は、実際のコンサルティング面談の場面を想定して、実戦で役立つスキルを『ロールプレーイング』形式を通して体験する研究会となりました。

内容としては、4人一組のチームに分かれ、それぞれが『お客様』『コンサルタント』『オブザーバー』しての役をローテーションで担当し、事前に用意したリアルなお客様の企業情報を基に、課題解決に向けたヒアリングと提案を行いました。参加者は、お互いの評価や意見に傾聴することで、自身の提案方法の見直しに繋がり、ロープレ未経験者、経験者共に新たな情報や気付きを得られた様子でした。そして更に、各人がそれぞれの実務に取り入れようと、会員同士の質疑や意見交換も活発に行われ、情報交換の場としても大いに盛り上がりを見せていました。

今後も題材やシチュエーションをアレンジして、研修内容の充実や、会員各自のブラッシュアップを図れるようにしていきたいと思います。

支部活動報告

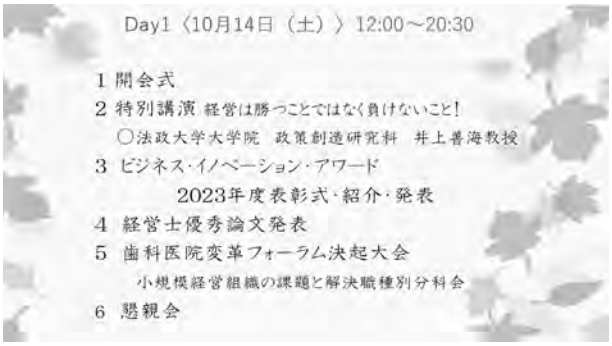
第55回　経営士全国研究会議　いざ広島へ!!

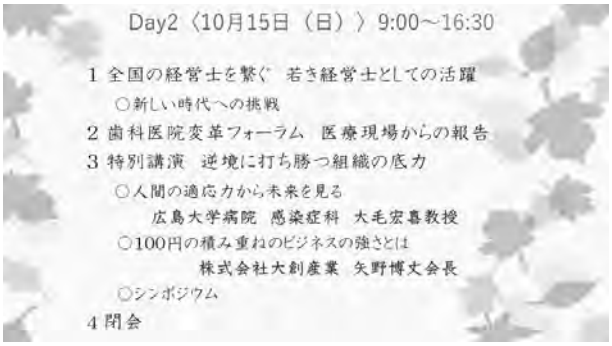
中国支部

中国支部　支部長　小原 啓子

第55回日本経営士全国研究会議（併催：歯科医院変革フォーラム）は、2023年10月14日（土）・15日（日）、広島国際会議場にて開催の運びとなりました。中国支部一丸となって準備してまいります。皆様の参加をお待ちしております。

メインテーマ　理論と実践の融合　―強い日本を創る―





【一日目のトピックス】

○特別講演

経営は勝つことではなく負けないこと！　―持続的に存続・成長していくためには―

法政大学大学院 政策創造研究科　井上善海教授のご紹介

日本の中小企業の経営戦略研究においての第一人者。

軽快な語り口は、大学生だけでなく、経営者にも驚きとパワーを与える。どの講演会でも満席にするほどの魅力ある経営学者。最近の著書に、『負けない戦略』（中央経済社）、『衰退産業の勝算』（幻冬舎）がある。

コロナ禍を克服した社会は、ポストコロナ社会として新しい舵を切り出している。まずは、大きく社会の動きを理解しておこう。

コロナ禍で生き残るということは、どういうことだったのか。

経営は、勝つことではなく、負けないで、持続的に存続成長していくことが基本となる。しかし、どの時代においても厳しい逆境の中、過去最高の数字を出す企業がある。数字を基に、現状を確認しよう。社会の動きに待ったなし。軽快な語り口で、きっとあなたの人生を変えてくれる。（小原筆）

○ビジネス・イノベーション・アワードの復活！!

コロナ禍で行うことができなかったビジネス・イノベーション・アワードを再開する。理念・手法・ビジネスモデルの創造など、コロナ禍にあっても革新に挑戦した企業等を表彰する。

厳しい社会状況下で行ってきた活動についての発表にも、大いに期待!!

お知り合い、指導先の方々にお勧めください!!

第57期経営士養成講座のご案内

［本部・中日本ブロック共催］

ー主管　埼玉支部ー

研修期間

期　　間　**2023年1月22日（日）～ 2023年3月25日（土）の10日間**

研修会場

研修場所

会　場：一般社団法人日本経営士会　本部会議室
および実務研修先
住　所：〒102-0084
東京都千代田区二番町12-12　B.D.A.二番町ビル5F

受講対象者

原則として、大学卒業程度の学識と実務経験5年以上を有し、次のいずれかに該当する方
①経営コンサルタントを目指す人
②企業に勤務されていて、経営や管理リーダーを目指している人
③企業の経営者、後継者、経営幹部候補者

受講申し込み

申込方法　**メール又はファックスにてお申込み下さい。**
受講料の納入をもって受付完了とさせていただきます。

募集人員　**10名**（定員になり次第締め切らせていただきます）

受 講 料　**220,000円（消費税含む）**　※受講開始後の返金は致しません。

Management Consultant

経営に知恵と革新 Intelligence and Innovation in Management